

インド通信

みやぎ海外絆大使
JICA 海外協力隊
澤村啓之

インド通信第 21 号です。

最終号の今回は 2 年間のインド生活を通じて感じたことをお話ししてみたいと思います。

インド人の優しさに包まれて何とか 2 年間で過ごすことが出来ました。

2 年間を通じて一番感じたことはインド人は宗教中心で生活しているという事。
宗教行事の合間に仕事をしているのではないかと思う時さえありました。

次に仕事を一緒にして感じたことですが、目標から時間を引き算していつまでに何をやるという計画設定があまり得意ではないこと。

その代わり、追い込まれた時の仕事をやっつける爆発力は物凄いものがあります。まさに火事場の馬鹿力というやつです。

結果、同じように仕事は仕上がるのですからスケジュールを立てて取り掛かるのとどちらが良いとも言えません。

ここは異文化理解。彼らのやり方を尊重することを学びました。

僕がインドに滞在している 2 年間の間にインドの人口は中国を抜いて世界 1 になりました。何と人口 14 億人強。日本の 10 倍以上です。

そして何とんでもこの 14 億人の母国愛が凄い。
建国記念日にしてもガンジー生誕祭にしても本当にみんな自分の国インドを愛してるんだなあ！と感じました。

色々な学びがあった 2 年間。お読みいただきありがとうございました。



カルナタカ州建国記念日



学校で同僚とプージャ！



ガンジー生誕記念日